

信州大学医学部附属病院 放射線部血管造影室に入室され、
IVR(血管内治療)を受けた患者さんへ
当院における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2025 年 10 月 7 日

「IVR における被ばく線量超過患者の放射線皮膚障害の発生に関する研究」に関する臨床研究を実施しております。

信州大学医学部生命科学・医学系研究倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6633
研究課題名	IVR における被ばく線量超過患者の放射線皮膚障害の発生に関する研究
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 看護部
研究責任者(職名)	看護部 放射線部看護師 近藤大稀
研究実施期間	医学部長による許可日～2026 年 12 月 31 日
研究の意義、目的	本研究は、IVR(血管内治療)における放射線被ばくによる皮膚障害の発生状況とその要因を明らかにすることを目的としています。これにより、今後治療を受ける患者さんの皮膚障害の早期発見や適切な観察に役立てることができます。
研究の対象となる方	2020 年 1 月 1 日以降から 2025 年 9 月 30 日の期間に血管造影室で IVR を受けられた方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、放射線被ばく量、検査結果など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、放射線皮膚障害発生との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	看護部 放射線部 看護師長 赤羽治美 看護部 放射線部 看護師 近藤大稀 電話:0263-37-2814 もしくは 0263-37-2817

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

2025 年 10 月 31 日までは研究参加の拒否が可能です。もし、研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。